勢いのある海外か、専門性を追求する国内か

いざ後半戦へ

▼8月28日～30日「ジャパンジュエリーフェア」▼9月4日～8日「香港ウィッチ&クロックフェア」▼9月12日～18日「9月香港ジュエリー&ジェムフェア」▼10月22日～24日「国際メガネ展IOFT」▼10月24日～26日「国際宝飾展秋」▼11月7日～9日「香港オプティカルフェア」▼11月16日～19日「中国国際ゴールド、ジュエリー&ジェムフェアin上海」▼2019年1月23日～26日「国際宝飾展」

保険のご相談は（株）東時へ　本社：03-5817-0353　西日本支社：06-6252-4477

rosyblue
More than Diamonds
(株)ロージィ ブルー 〒110-0015 東京都台東区東上野1-10-6 ジュリーマート3F
TEL 03-3836-7088　FAX 03-3836-7099　www.rosyblue.com

●発行所（株）時計美術宝飾新聞社
●編集発行人　藤井正義
〒110-0015 東京都台東区東上野1-26-2
ジュエラーズタウン・オーラム5F
TEL(03) 3833-1886 FAX(03) 3833-1717
http://www.e-tkb.com
毎月1日・15日発行
年間購読料8000円／1部400円
振替口座00190-3-57579
FROM THE WORLD Quality
THE WATCH & JEWELRY TODAY
ウォッチ&ジュエリー トゥデイ
W&J

開会の挨拶をする中川千秋会長

JC資格への貢献に感謝状を受ける長堀守弘氏

運営への貢献に代表し感謝状を受ける井上善展氏

人材教育は業界の大きな力に

将来に目を向け、積極的に活動

JJA創立30周年記念祝賀会を盛大に

一般社団法人日本ジュエリー協会（JJA＝正会員813社。中川千秋会長）の「創立30周年記念祝賀会」が、6月19日、上野精養軒で行われ、来賓をはじめ、関係団体、会員など203名が集い盛大に祝った。

小山藤太副会長の開会の辞で始まり、開会の挨拶として中川会長が「JJAは30年前の6月10日に設立された。本日こうして皆様と盛大な祝賀会を開催できることは、官庁の経済産業省のご指導をはじめ、関係諸団体、会員各位のご支援とご協力の賜物」と心よりの感謝を述べた後、1988年JJA設立当時について「色んな団体が60近くある中、当時の通産省の指導の元に、有力団体が業界の発展のために団結し、社団法人としてスタート。その後、一般社団法人となったが、設立当時の話を先輩方から聞くと、複数の集合団体であったことから、内部融和を図っていくのに相当な苦労があったと聞いている」と振り返った。それに続き、「今回の総会では定款を変更した。これまでの団体・賛助・特別と3種類あった会員を賛助会員に一本化した」と説明し、諸先輩方が運営してきたことを心して運営を進めていくとした。そして、景気の大きな波に翻弄されながら過ごしてきた過去を「一時は市場規模が3兆円あり、現在は1兆円弱と、失われた平成の30年との話もあるが、考えてみると、こちらにいる皆様は、苦しい中を企業努力で懸命に会社業務と協会業務の活動を行ってきた、所謂勝ち組だと思っている」と解き、昔の話よりも将来に目を向けるべきだとした上で、「東京オリンピック・パラリンピックが2年後に開催される。その頃には景気が良くなると話すと楽観的すぎる、貿易戦争がもう始まっている、経済がマイナス成長するなどの考えもあるが、良いことに目を向け、業界環境がさらに良くなることに期待して、積極的に活動していく」と強調した。

具体的には、「消費者への情報開示は当然のことだが、国内活性化を一所懸命にすることとして、日本の真珠にポイントを当てた、『二十歳の真珠キャンペーン』のDVDをつくった。日本真珠振興会とタイアップし、日本に来るインバウンドだけではなく、海外への輸出産業として、日本のアコヤ真珠の素晴らしさを世界にアピールする。6月の誕生石は真珠であり、6月1日が真珠の日であった。素晴らしい宣伝DVDになっているので楽しみにして欲しい」と報告した。続けて「人的支援として、長堀守弘前会長が多大な尽力をされたジュエリーコーディネーター（JC）資格制度が人材育成の柱。さらに中央職業能力開発協会として、技能者の育成に力を入れている。人材教育は一朝一夕にできるものではないが、将来を考えると大いに業界の力になると考えている」と説いた。

また展示会の活性化を掲げ「国内は4本の大きな国際宝飾展を開催している。海外の展示会も活用し、特に香港が活況で、会員企業を応援できると思う。11月には上海でも展示会がある」とした。

最後に「来年は年号が新しくなり、新しい時代が始まる。新しい時代の幕開けに、東京オリンピック・パラリンピックが開催され、この2年がJJA40周年に向けた素晴らしいスタートダッシュの年になると思う。更なるご支援とご協力をお願いします」と述べた。

続けて、元通商産業大臣の深谷隆司氏と経済産業省の栗田豊滋氏が来賓祝辞を述べた後、JJA運営に貢献の「JJA会長感謝状」とJC資格に貢献の長堀守弘氏に対する表彰式に移った。

表彰者は、浅井文昭、アトゥル・ジャベリ、甘粕正明、雨宮和也、新谷金也、荒井純二、石井比功次、伊藤悟、伊東直樹、井上善展、内原一郎、エム・エヌ・アラウディーン、小田切富男、梶光夫、梶田行雄、片桐俊一、亀山実、川崎猛、木島公平、木下勝、桐谷佳雄、小谷進、小林勇美雄、佐久間靖晃、貞松隆弥、佐藤郁雄、下倉隆、高田富士夫、高橋博文、武内佐忠、土井利明、殿川安彦、中川繁樹、仲川三秀、野澤治房、野村誠司、平野和良、藤田益彦、堀野博之、松井久子、松崎憲子、南新太郎、三輪洋資、望月修、望月一彦、望月尚、山口幹夫の47人（敬称略）。

その後は、衆議院議員の辻清人氏による音頭で乾杯し、祝宴に入った。イベントでは二十歳の真珠WebCMのテーマソングを歌うみきなつみ氏のライブを楽しみ、中締めを近藤誠副会長が行い、お開きとなった。なお、創立30周年記念誌は、7月中旬頃送付する予定となっている。

日本のジュエリー産業 明日の姿を考える　第55回

第95回

新しい時代の宝飾業界

『ジュエリービジネス環境を分析する』

オーラム企画　社長　本多忠頼

去る6月12日、予定通りシンガポールで初の米朝首脳会談が開かれたが、想定したように非核化についての議論には入らずに閉幕となった。

お互いに「ロケットマン」とか、「老いぼれ」とか、ののしりあっていた間柄だったが、お山の大将同志は、気が合ったようだ。

確約されたことは、朝鮮半島の非核化の実現について、両者が努力するという事だが、本論に入らずお互いの信頼感を確かめ合う顔合わせで終わってしまったことは、両者にとって賢明であった。結果として、米朝間の緊張が緩和されたのは、非常に好ましいことだし、北朝鮮としても体制崩壊につながる朝鮮半島の非核化について、しばし考える時間を得たことは、現実的な解決を考えることが出来るので良かったと思う。ところで、今回の会談についての私の評価は、非常にビジネス・ライクでよかったと思う。

恐らく変わり者のリーダー同士でなければ出来ない成果だったし、まさに、ノーベル平和賞ものであり、外交交渉とは、こういうものという好例を示したものであった。

然しながら、多くのマスメディアや米国民主党支持者は、会談から得たものは、トランプ大統領の譲歩以外何物でもないと、その評価は厳しい。一時的にせよ、世界に核戦争の危機回避をもたらしたことについて、どう評価するかについて、一度聞いてみたいものだ。

ところで、GDPの第二次結果が出たが、一次結果と同じくマイナス成長であった。やはり日本経済の状態は悪い。

最近発表された日銀短観の結果も、先行き予測はよくない。その要因は、米国のトランプ政権による中国、EC諸国に対する自国に有利な貿易政策の影響で、徐々に出始めている。

恐らく米国との貿易戦争は、今後も激化し、当分の間は続くであろう。

来年の10月に実施予定の消費税10％アップが、景気の足を大きく引っ張るものと思われる。

さて、前回にも触れたことだが、宝飾業界がいつごろまで、ある程度の規律を保ちながら、業界の体をなして存続するかについて、少し考えてみよう。というのは、ジュエリーというものが人々の日常生活にあまり関わり合いを持たなくなるような気がするのだ。

つまり、庶民にとって日常生活の中で、ジュエリーとの関わり合いとして、考えられるのは、まずは、ブライダル関連分野であろう。アイテムとしては、婚約指輪と結納指輪である。それに加え、結婚式に出席する際、着用する真珠アイテムであろう。以前は、女性が宝石に初めて出会うのは、婚約指輪であった。今は宝飾品の普及で異なる場合が多い。

然しながら、宝飾品は、ほかのものに比して値段が非常に高い。その為、購入率も普及率も非常に低い。ファッション業界が、ローブライスの商品分野の開発に成功してるのに対し、ジュエリー業界は、それが出来ていない。やはり、アクセサリージュエリーの開発ができない限り、宝飾業界はじり貧にならざるを得ない。

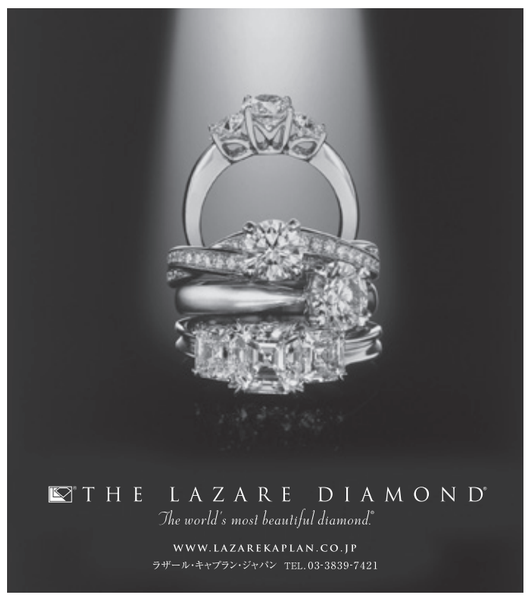
その点他業界に比べて、宝飾業界の改革は、非常に遅れていることを自覚する必要がある。これも前回書いたことだが、今世紀後半には、日本国の人口は、一億人を割るという。世界の人口規模で言うならば、日本は世界の10位である。2050年になると、インドは17億人、中国は14億人となり、米国4億人、ロシア1・1億人だが、他の先進国のイギリスとフランスは、6千9百万人、イタリアも5千5百万人で、いずれも人口減少の傾向を示している。

アジアの発展途上国であるインドネシア3億人、パキスタン2・9億人、バングラディシュ2・5億人、と人口の伸びは大きい。これからの潜在需要のあるジュエリー市場の大きさからいうと、インドと中国、それにアジアの発展途上国は有望だ。

海外市場は、別として国内だけでジュエリー市場を考えると、この先は、さらに縮小し業界として、産業の維持が困難となろう。

日本社会には、王侯貴族はいないので、宝飾品産業を維持・育成してくれるのは、だれなのかを明確にする必要がある。

Dia Flore
ファンシーカラー　ダイヤモンド
〒104-0045 東京都中央区築地7-5-3 紀文第1ビル6階
Tel 03-5565-3001(代)　http://www.aikei.com/
株式会社 アイ・ケイ



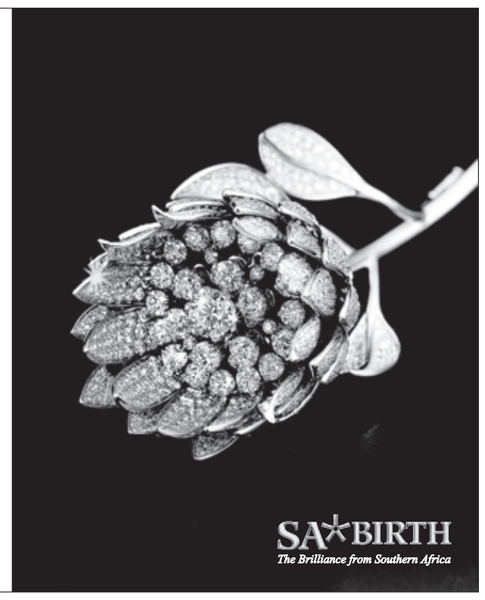
村田宝飾 MURATA JEWELRY　人が輝く 世界で翔く
We ♥ love Jewelry　まいにちをステキにしよう！
村田宝飾株式会社
URL http://www.murata-jewelry.co.jp
E-mail info@murata-jewelry.co.jp
松山本社　〒790-0964　愛媛県松山市中村2-8-15　TEL 089-941-4135　FAX 089-946-1971
東京本店　〒110-0005　東京都台東区上野5-7-5　TEL 03-5807-4345　FAX 03-5807-4346
甲府支店　〒400-0043　山梨県甲府市国母4-20-35
ISO9001取得

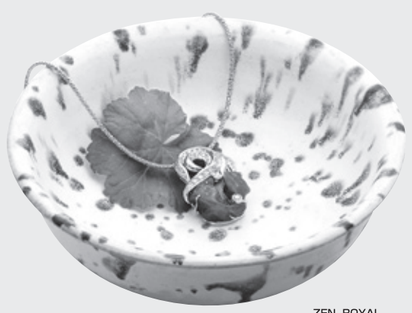
Q ネックレスが上手に付けられません…いったい、どうしたらいいですか？
お答えします。
桑山の輪王ならハート型のつまみが、可愛いだけじゃなく、掴みやすいです。
持ち手部分が長いから、指先の固定が楽チン!! つまみ部分にも角度があるから、指がかけやすいのでとーってもオススメです。
Waö 輪王
Brilliance Comes To Life Kuwayama　〒110-0015 東京都台東区東上野2-23-21　TEL 03-3835-7235　www.kuwayama.co.jp

ハイクオリティの輝き

株式会社 みつわ
本　社／東京都中央区銀座6-7-2
TEL.03-3572-5010(代)
http://www.mitsuwaj.jp
MG

for you forever®
UCHIHARA
株式会社 国太
東京本社
東京都港区六本木 7-2-7
〒106-8518
TEL.03-3478-0301
大阪支店
大阪市浪速区難波中 2-10-70
なんばパークス パークスタワー 11F
N-1103　〒556-0011
TEL.06-6648-0401
GT GEMTRUST
ジェムトラスト推進室
0120-25-1837
http://www.gem-trust.com



I.Jey アイ・ジェイ
Royal-Baron ロイヤル・バロン
ROYAL BARONNE ロイヤル・バロード

ZEN ROYAL
株式会社 伊東商店
本　社　〒460-0008　名古屋市中区栄3-24-11　TEL.052-261-1115
東京店　〒104-0061　東京都中央区銀座3-4-17　三徳ビル3階　TEL.03-3567-1115